

県産米でおにぎり作り 県優秀校・安桜小で食育授業

J A全農岐阜

おにぎり作りに挑戦する児童ら
＝関市いろは町、安桜小学校



昨年の県優秀校に選ばれた関市いろは町の安桜小学校で12日、J A全農岐阜による食育授業が行われた。6年生が県産のハツシモとコシヒカリのおにぎりの食べ比べなどを通じて米への理解を深めた。

県優秀校は岐阜新聞社と岐阜放送が毎年、優れた教育活動を実践し、成果を上げている県内の小中学校をたたえている。表彰に特別協賛するJ A全農岐阜が、選ばれた小学校で特別講義をした。

同校では6年生約50人が参加。J A全農岐阜米穀部

の職員が、半年以上かけて丈夫な稲を育てるなど、苗作りから収穫までの米作りの過程を紹介。米に関するクイズもあり、子どもたちがハツシモの特徴などを楽しみながら学んだ。

続いて、ハツシモとコシヒカリのおにぎり作りと食べ比べに挑戦。職員から握り方のコツを教わりながら完成させ、おいしそうに頬張った。長谷部暁星さんは「どのように米ができるか勉強になり、米もおいしかった」と笑顔を見せた。

(高橋友基)